

2024年度 シラバス&LESSONプラン

| | | |
|-------------|-------------|------------------|
| 科目 基礎中国語 | 講師 中山 琴然 | 提出 24年 6月 28日 |
| 学科 選択科目 | 学年 2年 | 授業の方法 講義 |
| | 前期 後期 | 講義時限数 単位数 |
| | | 15 2 |

< 講義目的と主な内容(ハンドブック記載)>

中国語発音と基礎文法、簡単な日常会話を学び、中国と日本の生活習慣、文化などの相違点を理解することを通じて、国際観光業務におけるコミュニケーション能力が向上できることを目標とする。

< 講義概要と具体的な進め方>

毎回の講義の前半は中国語の発音と文法を学び、市販の教科書に反映していない最新中国事情と「AI人間」「QRコードをスキャン」など最新語彙を加えて、会話を練習する。後半は学生達が実践会話を作り、発表することを通じて、レベルアップする。

< 到達目標レベル(何を、どのレベルに)>

発音記号と声調を正確に読めるができ、最低限に買い物や、レストランのご注文などの会話のやり取りができる。単語100個を身につけ、中国語検定試験HSK2級に準ずるレベルを達することができる。

< LESSONプラン(時限ごとの項目スケジュール概要)>

| | 授業概要 | テキスト・使用資料その他 |
|---|------------------------|--------------|
| ① | 発音① 声調と単母音 あいさつ言葉 | 第1課 |
| ② | 発音② 子音 自己紹介 | 第2課 |
| ③ | 発音③ 複合母音 日常会話用単語 | 第3課 |
| ④ | 発音④ 鼻音 生年月日、曜日、時間などの名詞 | 第4課 |
| ⑤ | 初対面の会話 文型「是」 | 第5課 |
| ⑥ | レストランのご注文 文型「S+V+O」 | 第6課 |
| ⑦ | お誘い 文型「完了形」 | 第7課 |
| ⑧ | 場所を尋ねる 文型「方位名詞」 | 第8課 |
| ⑨ | とある場所に○があるか? | 第9課 |
| ⑩ | お願いをする | 第10課 |
| ⑪ | 買い物する | 第11課 |
| ⑫ | 初対面の会話その二 文型「経験態」 | 第12課 |
| ⑬ | 助動詞 | 第13課 |
| ⑭ | 復習 | 第14課 |
| ⑮ | 総合テスト | 第15課 |

試験と評価

| | | | | |
|---|----|--|--|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 試験期間中 | 評価 | <input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 | <input type="checkbox"/> 小テスト | <input type="checkbox"/> レポート |
| <input checked="" type="checkbox"/> 講義時限内 | 方法 | <input type="checkbox"/> 実技試験 | <input checked="" type="checkbox"/> 受講態度 | <input type="checkbox"/> 作品 |
| (<input type="checkbox"/> その他) | | | | |

教員紹介

20数年に中国語を教える経験があり、訪日外国人観光客と接する業務に携わり、観光業における様々な場面で使える中国語会話を講義する。